

## 2. 報告事項

### (1) 平成30年度各分科会の取り組みについて

#### 高齢者分科会報告 (事前配布資料 P5)

##### 2. 第2回分科会

(1) 日時・場所 平成31年 2月15日 (金) 14:00~15:00

パトリア3階 会議室4

(2) 出席委員数 出席12名、欠席3名

##### (3) 説明・報告事項

###### ① 老人福祉計画・第7期介護保険事業計画の進捗管理について

- ・医療と介護の連携強化について
- ・在宅生活支援体制の充実について
- ・介護予防の推進について
- ・認知症施策の推進について
- ・介護サービス基盤整備について

###### ② その他

##### (4) 主な意見等

###### ① 在宅生活支援体制の充実について

- ・生活・介護支援サポーター養成講座を受講した方たちは、眠ったままの人材となっている。人材の不足で地域も施設も困っている。ぜひこの方たちの力を生かしていただきたい。

→ 七尾市と連携を取りながらサポーターの方たちの力を有意義に活用するようにと地域福祉分科会においてもご意見をいただいたところである。またサポート隊を地域で作ることや、行政とどのような連携をとっていけばよいかというご意見もいただいている。

現在は連携がとれていない状況であるため、今後協議して進めていかなければならないと考えている。

- ・受講した方がボランティアで活動できる曜日や時間帯を把握しておくべきであり、また特養などの施設で必要な時間帯などボランティアのニーズを把握し、マッチングするような仕組みづくりを作してほしい。

###### ② 介護人材の確保の対策について

- ・担い手のすそ野拡大に向けた取り組みについて、進捗状況はどうなっているか。

→ 平成29年度から在宅医療介護連携協議会にて検討事項として、小中学校で講義をすることが必要であると計画した。3月に高校生向けに講習を行う予定である。今後も介護の担い手のすそ野拡大に向け、講習、研修を進める。